

木育基金へのご寄付のお願い (木とふれあう木育推進事業)

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室
森づくり課 森林支援グループ

木とふれあう木育推進事業

〔内容〕

- ・ 「木育基金」を活用した「木とふれあう木育推進補助金」を交付

〔対象施設〕

- ・ 大阪府内の幼稚園や保育園、認定子ども園等

〔補助対象経費〕

- ・ 対象施設内で子どもが日常的に利用する机、椅子、パーテーションや学習教材、おもちゃ、遊具等において大阪府内産木材を用いて作られた木製品を導入する経費

実施状況(件数)

年度	件数(園数)
平成29年	20件
平成30年	20件
令和元年	14件
令和2年	新型コロナウイルスの影響で中止
令和3年	18件
令和4年	13件
令和5年	10件

木育基金

木育基金は、以下の3点を目指す基金です。

①子どもの成育環境の充実

- ・木製の机や椅子等の設置により、子ども達が過ごしやすい環境を作る。

②子どもたちが森林の大切さを理解する

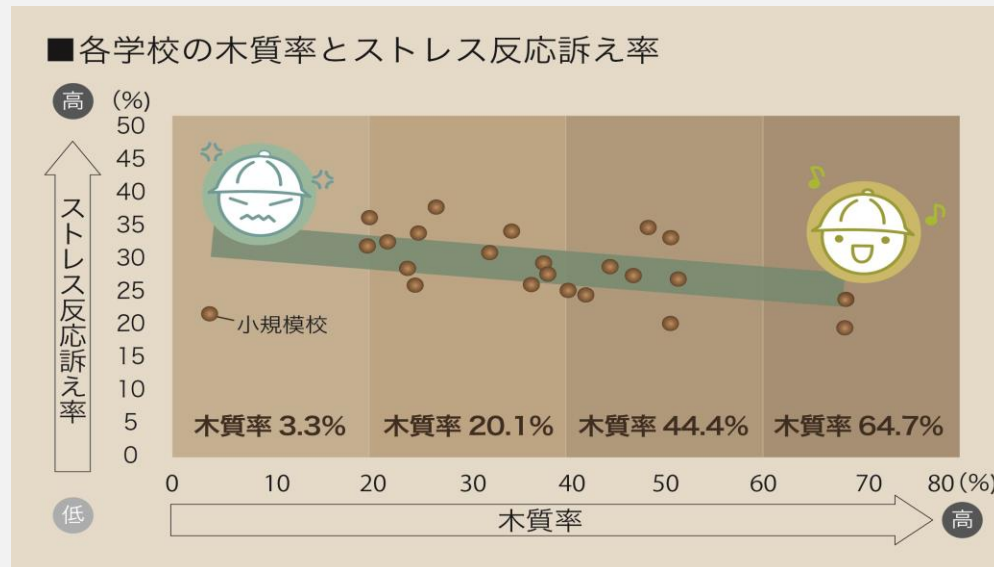
- ・子どもの頃から木材に接することで、その良さを体感する

③大阪府の森林の適切な育成と保全を図る。

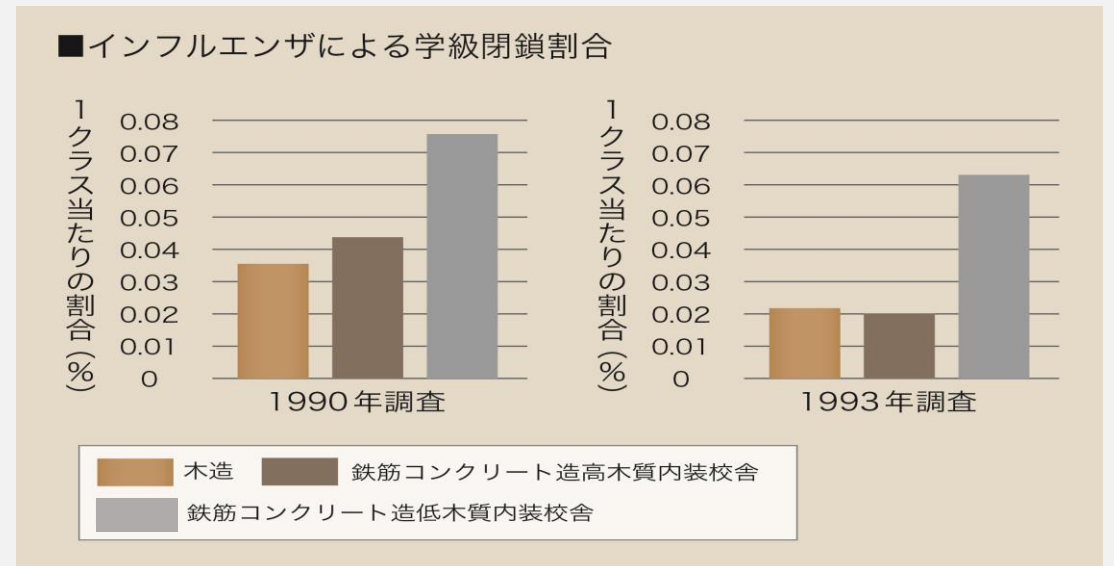
- ・木材利用を促進することで、森林資源の循環利用を推進する。

①子どもの成育環境の充実

- 木材の持つ効用により、子どもの集中力を高めたり、ストレス緩和や室内快適性を高めるなど、成育環境が向上します。
- 木の調湿効果（湿度が高いと水分を吸収し、乾いていると水分を放出）が、空気の乾燥を防ぎ、風邪やインフルエンザの流行を防ぎます。



出典：認定NPO法人 日本グッド・トイ委員会（木のくらし・木のちから）



出典：（財）日本住宅・木材技術センター「木造校舎の教育環境」

①子どもの成育環境の充実

- ・ 駅の近くの小さなビルの一室を利用した保育園が増加。

⇒解決例) 木製のパーテーションを設置することで
遊ぶスペースやお昼寝スペース等を分けることが可能。

- ・ 昔ながらの保育園で遊具や設備の老朽化が不安

⇒解決例) 木の本棚や、ロッカーを新しくし、子どもたちが
快適に過ごすことができる空間づくり。
また、木球プールなど新たな玩具の設置により、
家ではできない遊びが可能になります。

実施状況(写真)



R4実施 太陽保育園 (木製パーテーション)



R4実施 千里聖愛保育センター (ロッカー)

実施状況(写真)



R3実施 認定こども園光源寺幼稚園 (木球プール)



R4実施 愛光保育園 (木製看板)

②子どもたちが森林の大切さを理解する

- ・ 本事業を利用し、木製品とふれあう機会の増加を促す

⇒子どもの頃から木材に接することで、その良さを体感する。
また、保育園から子どもたちや保護者に木育活動※¹を実施。

※¹：木育活動とは、子どもから大人までを対象に、木材や木製品とのふれあいを通じて木材への親しみや木の文化への理解を深めて、木材の良さや利用の意義を学んでもらうための教育活動です。

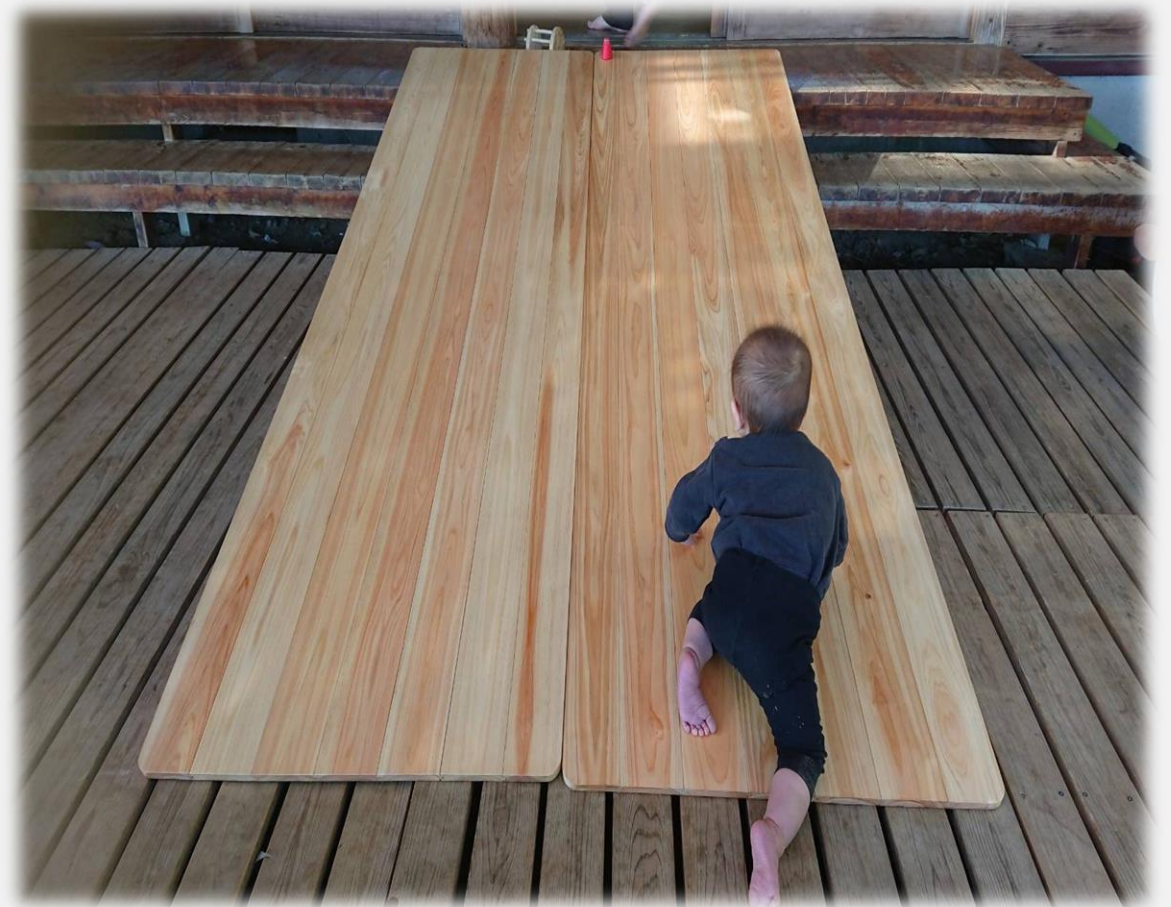
- ・ 森林の大切さを理解することで、林業を将来の仕事の選択肢へ

⇒現在、林業従事者の減少や高齢化は大きな問題です。
子どもの頃から、木を身近なものに感じてもらい、
木を育てる仕事に興味を持ってもらいます。

実施状況(写真)



R4実施 たちばな幼稚園 (木製ロッカー)



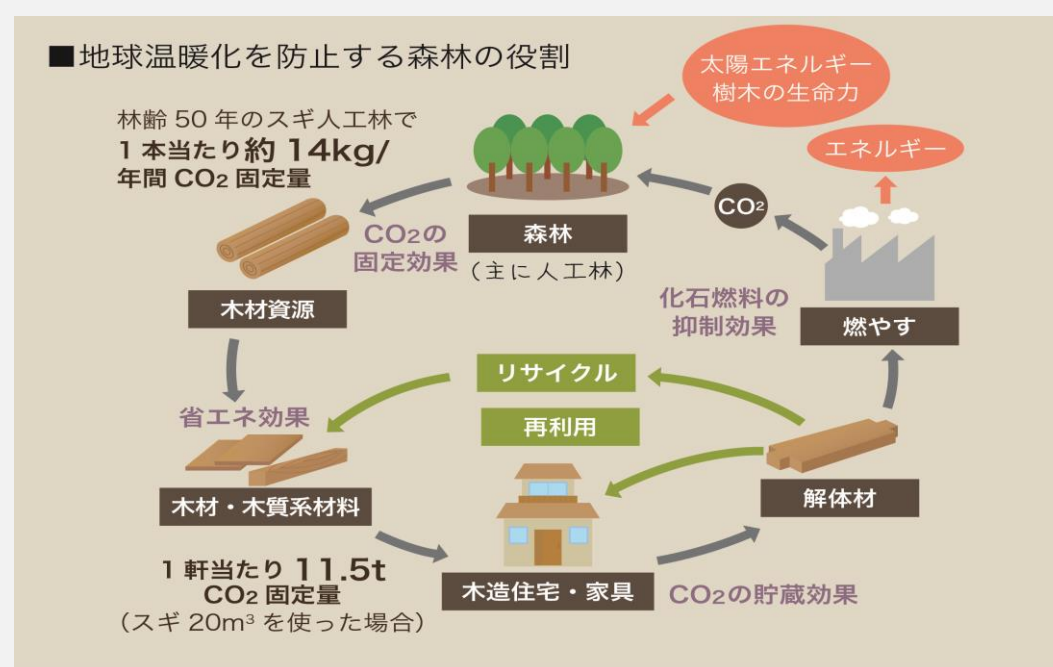
R4実施 くるみ共同保育園 (木製板)

③大阪府の森林の適切な育成と保全を図る

- 木材を利用することにより、森林の手入れが進み、健全な森づくり（**森林資源の循環利用**）に貢献します。
- 木材を使えば、二酸化炭素を長く貯蔵でき、地球温暖化の防止（**脱炭素社会の実現**）にもつながります。



出典：令和3年度森林・林業白書



出典：NPO法人 活木活木（いきいき）森ネットワーク

当事業による森林への効果

- この事業で使用される木材は、大阪府内産木材に限定。

⇒大阪府の木材を使うことになるので、
大阪の健全な森づくりを促すことができます。



「木とふれあう木育推進事業」は国際連合が掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に寄与します。

4 質の高い教育を
みんなに



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



木育基金に寄付いただくメリット

- ①地方公共団体への寄付ですので全額損金算入できます。
- ②ご寄付いただきました団体名を府HPで公表します。
また、当グループ参加のイベント時※2にパネルにて公表します。
- ③10万円以上の寄付をいただいた場合には、大阪府知事名で感謝状を贈呈します。
- ④50万円以上のご寄付に关しましては、合同感謝状贈呈式にて大阪府知事と写真撮影を行うことができます。
- ⑤CSR活動としてアピールすることができます。

※2 「水都おおさか森林（もり）の市」（例年10月開催、昨年是一般市民8,000名以上参加）等

ご検討をよろしくお願いいたします。



©2014 大阪府もずやん

ご寄付いただける場合は、森づくり課森林支援グループまでご連絡をお願い申し上げます。
こちらから、納付書を送付いたします。